

【一面から】 ロシア帝政下の詩人の詩を紹介。「武力による安全保障は常に戦争と背中合わせです」と訴えました。

JR高松駅前では日本共産党の藤沢やよい市議が訴えました。

同日、スタンディングなどの定例宣伝をしました。新婦人の代表者が、「しんぶん赤旗」に掲載されたロシアによるウクライナ侵略を批判、ウクライナ連帯を表明する川柳を紹介しながら訴えま

石田キヤラバン

東讃地域と高松市内

日本共産党の石田まゆみは、22、23の両日、東かがわ市やさぬき市など東讃地域と高松市で宣伝を重ねました。各所で支持者が集まり、各地方議員が「戦争か平和化でたかたかれる日本の岐路となる参院選。共産党を伸ばして自公政権にしっかり審判を」と訴えました。

石田氏は、雇用、原発、ロシアの侵略行為と核兵器使用の発言、改憲を強行しようとする岸田政権の問題に触れ、環境や原発について問うの、気候危機打開の

2030戦略を紹介。「原発なくせの声を国会へ届けたい。原発ゼロと再生可能エネルギーへの転換を求めます」と強調しました。

高松市のスーパー前で初めて訴えを聞いた女性

(40)は、「石田さんが訴えていた通り、若い人の就職難が深刻。女性も不安定な働き方が多いので安定した働き方ができるよう頑張ってください」と期待を寄せました。また、商店街でバス待ちを

していた高齢者は、一本バスを遅らせて聞き入りました。「戦争は二度といけない。その通りだと思おう」と話しました。

また、香川町での決起集会では、白川谷子四国ブロック国政対策委員長

がともに訴え。「党をつくって100年の歴史を持つ日本共産党。侵略戦争は間違っていると声を上げ続けた共産党への支持を広げてほしい」と訴えました。

党県議団 海洋汚染の脱プラスチック対策を求め



日本共産党の榎昭二県議は先の定例県議会経済委員会で、海洋汚染の遠因となる肥料の脱プラスチック対策について県の姿勢をただしました。

榎氏は「水田からの流出防止、プラスチックを使わない肥料への切り替えが急務である。まさに海洋汚染の原因になってる」と対策を求めました。稲作の肥料は、プラスチック

の樹脂で被覆されており、水田でまかれた後徐々に中身の肥料が溶け出し、プラスチックの殻が農地から流れ出し、海に流れ込んでいます。

県は「適切な水管理の徹底による流出防止策のほか、プラスチックを使わない肥料への切り替えなど啓発に努める」と答弁しました。

また、有機農業の推進

県は「生産者のすそ野が広がるように、先端技術を取り入れて、栽培の実証を行うとともに有機農業指導者の育成に取り組み」と述べました。

新綱領を語り党の躍進を 志位委員長が会見

日本共産党の志位和夫委員長は13日、国会内で、『新・綱領教室』出版の発表記者会見を行いました。「この本が、日本共産党の値打ちを広い国民のみなさんに知っていただくうえで、ささやかでも力になればと願っている」と話し、本の意義を強調しました。

志位氏は、「今度の参院選では、日本共産党の綱領そのものが一つの争点になります」と指摘。昨年の総選挙以降、党綱領に対して一方で批判や攻撃が加えられているが、他方で新しい

関心が寄せられているとして、「そうした状況は、綱領を広げる大チャンスでもあります。参院選で共産党がいい結果を収める上でも、広い国民のなかで綱領を大いに語り躍進を果した」と表明し、出版の経緯について、「この本は、昨年の5月と12月に『しんぶん赤旗』の新入局員のみなさんに行った講義をもとに、それに全面的に加筆・補正をして仕上げたものです」と説明。「党内の学習資料にしていたのと同時に、広い国民に手にとって読んでいただ

けるように仕上げました」と強調しました。

2004年の綱領改定で、綱領を「分かりやすく、するために一新した経過を説明し、「その解説ですから

なのおこと分かります」という心がけがありました。日本共産党に対する予備的な知識が必要というものはなく、どなたでも共産党に関心をお持ちの方は読んでいただけるものです」と紹介しました。



好評発売中
ひかり書店
(087)
834
7311へ

藤沢直人県委員長は、「今回、新入生や初めて受け取りに来た学生が多かった。聞き取りをした半数以上の学生が学費が高いという返答だった。



まん防は解除されたが経済的に食費を月1万で生活していると返答され、コロナ以外で経済的に苦しんでいる学生の実態を聴けた。学生の困難を助けるためにも、できるかぎり今後も食料支援を継続していこうと思う」と話しました。

学生支援 普通寺

日本民主青年同盟香川県委員会は20日、普通寺市で学生支援を行いました。

地元産野菜や日用品、レトルト食品などが並び、新入生など14人が受け取りにきました。参加者はアンケートを求め、学生の切実な声が聞かれました。4年生の学生は「就活があり、買い物に行く時間が取れないので助かります」。別の学生は「アンケートにブラック企業や校則、学費が高い」と答えました。



8日から平和行進

2022年原水爆禁止国民平和行進四国コース＝香川県内コースが、5月8日から始まります。徳島県境での引き継ぎ式の後、西へ向けて出発。22日に余木崎で愛媛県に引き継ぎます。

2022年原水爆禁止国民平和行進四国コース・香川県内コース日程表

月日	行進コース 集合・出発・昼食・終結	通過市・町
5月8日(日)	徳島県境引き継ぎ式 12:00~12:20 徳島県境 12:30発— 海産物問屋で休憩 JR引田駅終結集合14:00 終了後「アピール」署名行動	東かがわ市
5月9日(月)	引田支所集合 9:00 出発 9:15 東かがわ市役所昼食 12:00~13:00 出発 13:00 JR丹生駅終結集合 15:30	東かがわ市
5月10日(火)	JR丹生駅集合9:00 出発 9:15 JR津田駅昼食 12:00~13:00 JR志度駅終結集合 16:00	さぬき市
5月11日(水)	さぬき市役所集合 9:45 出発 10:00 牟礼支所昼食 12:00~13:00 出発 13:00 高松市役所終結集合 16:00	高松市
5月12日(木)	医療生協コムコム会館集合 8:45 出発 9:00 ★協同病院集会(20分) 三木町役場終結集合 12:15 ★みんなで願スタンディング	三木町
5月13日(金)	直島行フェリーのりば集合 9:45 出発 10:14 宮浦港到着 11:04 本村着 12:00 昼食 12:00~12:50 町役場着 13:00 ご挨拶後 出発 宮之浦港 14:20 高松港着 15:20	直島町
5月14日(土)	医療生協コムコム会館集合 13:00~ 出発 13:15 田町マルナカ右折→NTT北上→片原町商店街→三越→田町終結集合14:00 終了 ★沿道応援を基本とする	高松市
5月15日(日)	フェリー集合12:00 出発 12:10 池田港13:10 出発13:20 土庄港終結 15:20 出発(15:45)	小豆島町 土庄町
5月16日(月)	塩江町支所集合 9:00 出発 9:15 香南町経由 香川町支所昼食 12:00 出発 13:00 ハモニイ会館 14:00 医療生協コムコム会館終結 16:00	高松市
5月17日(火)	琴電門座集合 9:50 出発 10:00 医療生協コムコム会館前終結 12:00	高松市
5月18日(水)	香川県庁集合 9:00 出発式9:05 出発 9:15 JR国分駅昼食 12:30~ 出発 13:30 坂出市役所終結 16:30	坂出市
5月19日(木)	坂出市役所集合 9:00 出発式9:05 出発 9:15 宇多津町 10:15 丸亀市役所昼食休憩 12:45 多度津町役場 13:45 普通寺市役所 16:30	丸亀市 宇多津町 多度津町 普通寺市
5月20日(金)	琴平町役場集合 9:00 出発 9:15 琴電岡田駅昼食 12:00~ 出発 13:00 綾川町役場終結 15:30	琴平町 まんのう町 綾川町
5月21日(土)	普通寺市役所集合 9:00 出発 9:15 三豊市役所昼食 12:00~ 出発 13:00 JR観音寺駅終結 16:00	三豊市 観音寺市
5月22日(日)	JR観音寺駅集合 9:00 出発 9:10 愛媛県境(余木崎道の駅)終結 12:30 終結集合 12:30~12:45 横断幕・団体旗の引き継ぎ	観音寺市